内航船舶輸送統計速報 (平成 28 年 11 月分)

平成 29年 1月30日 国土交通省総合政策局情報政策本部 情報政策課交通経済統計調査室

1. 概況

総輸送量は、31,965 千トン(対前年同月比 6.1%増)、16,108 百万トンキロ(対前年同月比 6.0%増)であり、大型鋼船は、19,331 千トン(対前年同月比 3.0%増)、11,284 百万トンキロ(対前年同月比 3.2%増)、小型鋼船は 10,107 千トン(対前年同月比 11.0%増)、4,324 百万トンキロ(対前年同月比 13.5%増)であった。

貨物船は18,379 千トン (対前年同月比9.6%増)、9,503 百万トンキロ (対前年同月 比10.8%増) であった。

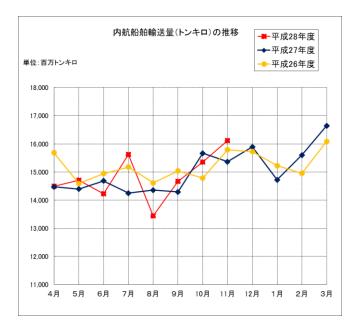
油送船は 11,106 千トン(対前年同月比 0.0%増)、6,181 百万トンキロ(対前年同月比 0.2%増)であった。

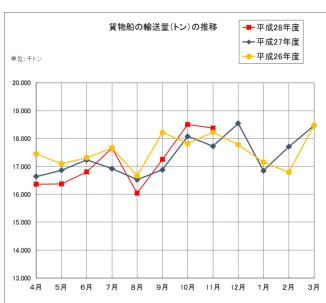
プッシャーバージ・台船は 2,526 千トン (対前年同月比 11.8%増)、500 百万トンキロ (対前年同月比 9.1%増) であった。

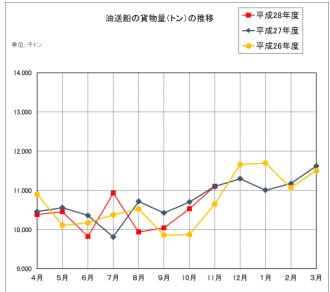
2. 用途別輸送実績

項目	トン数	前年同月比	トンキロ	前年同月比
	(チトン)	(%)	(千トンキロ)	(%)
合 計	31,965	106.1	16,107,799	106.0
貨物船	18,379	109.6	9,503,060	110.8
油送船	11,106	100.0	6,180,921	100.2
プッシャーバージ・台船	2,526	111.8	499,817	109.1









本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査(基幹統計調査)」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策本部情報政策課交通経済統計調査室

TEL: 03-5253-8111 FAX: 03-5253-1567

担当: 小林(内線 28-741)、山田、角田(内線 28-743)